

# 翔

第8号(平成4年10月1日)



山原昌娃きもの着付学院



資格証と木札を戴き、喜びの新講師

## 授与式並びに時代衣裳講習会

平成四年八月二日（七尾市番伊にて）

山原きもの着付け学院では平成四年度の授与式を八月二日、七尾市の「番伊」で行いました。

今年は授与式と併せて時代衣裳の講習会も計画され、来賓各位、各地区教室、連鎖校からの参加者が百余名を数え、資格授与者を祝いました。

午前十一時から始まった授与式では準師範、講師一人一人に資格証と木札が手渡され、指導資格者には二十三人を代表して中野さんが資格証を受けました。この後、山原学院長から「なお一層の努力を重ね、自己を磨いてほしい」とのお言葉があり、それに対して新しく準師範になった三浦さんから全員を代表して、きもの着付に対する思いと抱負を込めて謝辞のべられました。また来賓を代表して中日文化センターの谷野局長から「あたたかも民族の祭典とも言えるべきオリンピックの最中であり、我が国の民族衣裳といえるきものを皆さんの手で大事に育ててほしい」とご挨拶を戴きました。最後に新講師によるきもの着付の模範演技が披露され、平成四年度の授与式は無事終了した。



祭で七尾市のテーマである「香りフェアin能登」で当学院が紫式部の着付、メイク等を担当するため設けられた。

松本先生から、町娘、芸者、十二単、と一通り着付と解説が終ると、参加者たちは各衣裳をお借りしてモデルに着付の勉強を始め、丁寧に教えて下さる松本先生を囲んで楽しい時間を持った。予定時間がオーバーするほどの熱の入りが、これからの学院の発展がうかがえる一日であった。

夏の行事「資格授与式」今年には和室大広間がメイン会場。掛軸に置物、落着いた雰囲気の中、緊張の面もちで、改めて喜びをかみしめている新講師。年齢に関係なく、なんと初々しい指導員。

お世話役は講師会役員と昨年の講師取得者。例年のごとく心を込めての準備と気働きと笑顔。

「きものを好きな人は心も優しい」それはいつも感じる。心やさしき方々と共にいる、居られる幸せを感じる。

着装の美と内面から滲み出る美しさ、むづかしいけれど求めつづける事が私達の課題である。（山原）

授与式、講習会という大きなセレモニーをやり終えた後に感じた事は、一人の力は微力だが、多数の力が合わさった時に、素晴らしい結果を見る事を実感しました。八月二日は暑く、夏休み中で行事が重なった方が多数おられました。百名名余りの出席を頂き有り難うございました。夏の授与式が絶える事なく続く様祈っております。

実行委員長 石倉信子



芸者の着付を熱心に見守る参加者



町娘の着付け

「帯の結び方を覚えなさい」

「どうして？」

私の亡くなった母は、結婚式を前に、しつこく帯の結び方を覚えろといった。帯ぐらい一人で結ぶのは当たり前——着物の生活が普通だった明治生まれの母は、着付けで他人様にお世話になるのは恥だと考えていたらしい。私に帯の結び方を覚えろといったのも、母のそんな明治気質があった。

## 思い出



中日文化センター事務局長

谷野卓爾

私と同年代の女房は、洋服が中心の生活で着物を着るのはお正月とか、友人の結婚式ぐらい。自分一人で帯など結べるわけがない。

それなのに、新婚旅行には「折角親が作ってくれたのだから……」と、着物で行くと決めていた。私の母は、それでは宿の人たちに迷惑をかける、女房が恥をかく。それでもいいのかという。

言い争ってもと、しつこく特訓を受

けた。

細長い帯を形良く結ぶことの何と難しいこと。あつという間に、美しく仕上げる母の「技」に慣れとはいえ見事と感心したことを懐かしく思い出す。

戦後しばらく、アメリカやヨーロッパ諸国で日本といえば「フジヤマ（富士山）とゲイシャ（芸者）」だった。私達は諸外国の日本理解に腹立たしい思いをしたが、見方を変えれば、着物の持つ優美さが彼らの心をとらえたとい

えないだろうか。

色と柄の組み合わせで、一枚の白地の布を芸術品の域にまで高めた衣装「着物」は、世界に誇る民俗衣装なのだ。

時代は進んでも、美しく見せたいという欲望がある限り、着物と私たちの生活はずっと続くと思う。しかし、どれだけの人が自分一人で着付けができるだろうか。山原先生の指導を受ける皆さんの使命は重い。

## 授与式&ニューきもの発表会

平成4年6月7日（氷見市一二三亭にて）

六月七日、私達氷見教室では、指導員資格と、着付士の終了証書の授与式及び親睦会が、市内、一二三亭で行われました。

朝早くから、各自喜びと期待を胸に、指導員資格証を戴く人たちは、本科から専攻科まで習った帯結びを背につけ、着付士終了証書を戴く私達は、ミス、ミセスのいろいろな帯結びをお互いの背につけ合っ

## 着付けは私の宝物

した。証書を手にした時、いろいろな思い出が脳裏をかすめ、胸が熱くなりました。その後、親睦会に移りました。

学院長を囲み、ダンスやカラオケなど、多くの余興が演ぜられ、とても楽しい会になりました。親睦会のクライマックスは、田中先生考案のニューきもの発表でした。それは、一枚の着物から上下に分かれ、ベストがついて、洋服感覚に見える三部式の素晴らしいものでした。

私は、今日の意義ある日を糧に、これからも、着付けを私の宝物として、さらに精進をして参りたいと思っております。

まず始めに、いろいろな帯結びを見ていただきながら、参加者全員の紹介がされました。

次に、証書授与が行なわれ、私は、着付士の終了証書を学院長から直接頂きま



角田さち子

# 送運 干塩魚 安運 店送 (株) 堀堀

富山県氷見市北大町  
TEL 0766(74)0334  
運送部電話 74-3722

旅のことならあまかせください



トラベルサービス  
本社営業所 〒933 高岡市昭和町1丁目2-10  
TEL (0766) 25-6030代  
FAX (0766) 22-9920  
富山支店 〒939 富山市布瀬町2-10  
TEL (0764) 22-3112  
FAX (0764) 22-3162

# 資格取得者一覧

## 準師範

伊藤 明子

七尾市亀山町66-1



学院長始め、数多くの方々との出会いあって下り坂人生に花が咲きそうです。今は楽しくって、たのしくて……。

すぐく幸せです。今後はもっと勉強させてもらって、実と味ある教室にしたいと願っています。同じ道を歩く皆様宜しくお願い致します。

薮下 全子

松任市剣崎町91



着つけの奥深さを知るにつれ、着つけのおもしろさ

伝わってくる。着物が好きで入った世界ではあるけれど、戸惑いながら底知れぬこの世界に誘われ迷い込む。

着つけへの想いの中、自分を

見詰め、その日々感謝し、精進していきたいと思っています。

中出 末子

小松市上本折町183



着付を始めて早いもので、二十

年余りたちました。お陰様で準師範を頂いて何か夢の様です。今までたくさんの人に会い一番うれいのは着付をして着くづれがなくとも楽しんでたと喜んでもらえる事でした。これからも教え教えられてがんばって行きたいと思っています。

三浦 一枝

鹿島郡鹿西町能登部下105-42



人生の中の一つの事を続けてやってきました。良かったと思

います。「もう進むしかない」老後も美しい女性であり続ける為には、何事にも好奇心旺盛に、今後も共通の趣味を持つ皆様と共に、きものを通じて豊かな心を養いたいと思います。

## 講師

庵 三重

七尾市作事町41



着付を習って、六年目にして、講師資格に合格。授与

式に、山原学院長より資格証並びに木札が、手渡された時、木札の重みが手に残り、山原先生との出会い、家族の協力、感謝の気持ちで一杯になりました。

池田 孝子

七尾市川原町18プラザ信開606



試験の後ちよつと時と足を伸ばし、石山寺へ行った。

本堂前で大きな木に出会い、ふれとジンと伝わる木のエネルギーを直感した。私も常に前向きであり他者へもエネルギーを伝導出来るよう、年輪を刻みたい。

和田 二美子

羽咋市本町コ87

自分で着物が着れたらという



思いで教室に通い始めた私ですが、先生方の御

指導、又、家族の協力と理解のお陰でここまでこれることが出来ました。本当に有難うございました。

田中 カフミ

羽咋市酒井町末の部8



着物好きな私の目にとまった一枚のチラシが縁で通い

始めた着付け教室でしたが、講師と言う大きい資格を取得出来た事をうれしく思っています。これを機に尚一層頑張りたいと思っています。

的場 博美

金沢市吉原町812番地



先生方の熱心な指導により、講師の資格を得ること

ができました。有難うございました。これからも、初めて一人で着物が着られた時の嬉しさを忘れずにがんばりたいと思います。

芳 永 喜代子

羽咋市寺家町チ106



四年七ヶ月にして、ようやく手にした講師資格の木札。

友人や家族の協力があってここまでできました。これからは木札に恥じない様努力精進したいと思っています。

野 桑 靖子

金沢市八日市4丁目8番地の6



小学生の頃から年に何度か親に着せてもらっていた着物を

今では自分で着て百万石茶会に出れるまでになりました。これも先生方のお陰です。どうも有難うございました。今後共指導の程宜しくお願いします。

和 泉 恵子

鹿島郡鳥屋町大槻井部38



一つの目標を取得した喜びで一杯。先生や友達の助けがあつてこそだと感謝してい

ます。時には華やかに又は清楚にと装ってくれる着物が大好き。今後も細く長く学んでいき魅力ある女性にならなくては。

沢 味 祐子

七尾市佐味町27-3



母親として娘の成人式には自分の手で振袖を着せて

やりたい。その念願もかないました。また一人で着物を装えるだけでなく、人にも苦しくなく着くづれない着こなしや装道札法等、色々勉強させて頂きました。全体的にはまだまだ勉強不足の様です。

花 島 智恵美

羽咋郡志賀町安津見46-17



特訓では、皆さんに追いつくのが精一杯でしたが、御指

導下された先生方のお陰で講師の資格を頂くことができ感謝の気持ちで一杯です。今まで教えて頂いたことを無駄にせずこれからも頑張ります。

## 由井 裕美

七尾市西藤橋町末39-5



先生方の

御指導と良き仲間、そして家族の協力のお蔭

で講師資格を取得できました。これからも、きもの着付に取組んで行きたいと思います。

## 高 他 雅 美

石川郡美川町今町ル102



自分でき

れいに着物を着たい、そのうち娘にも着物を着せる事が出来たら、と思い着付を習い始めましたが、講師という夢のような資格を頂く事が出来感謝の気持ちで一杯です。これからも頑張ります。

## 林 昭子

鹿島郡鳥屋町良川6-52



新しい事

を学ぶ最後にしようと思ふ最も苦手な分野に挑戦。

途中でじけそうになったことも幾度か……。

先生方や仲間の皆さんに励まされて、ようやく辿りついた感じ。技を磨き実力をつけるのが今後の課題。

## 石川 有里

七尾市国分町ワ部8



講師資格

を得られたことすごくうれしく思います。ま

だまだこれからの私ですが、着付けを通して知り合った人達を大切に、楽しく勉強を続けていきたいと思っています。

## 川 端 早 苗

七尾市佐々波町レ部7



試験の結

果より今まで一緒に頑張ってきた仲間や、共に

にすごしてきた時間のほうが、私にとってはおもて大切な財産です。もっともっと自分を磨き、少しでも長く着物とつきあっていきたいです。

## 鈴 木 ゆかり

大阪府泉南郡熊取町久保96

阪南寮C-1403

合格通知を見てすぐ頭に浮か



んだ事は、4ヶ月間の大阪と石川の行き帰りの生活でした。先生、両親そして主人の励ましでつらい事ものり越えられました。今はただ、応援してくれた方々に感謝/感謝/

## 山 口 千佳子

鹿島郡中島町浜田ラ部26番地



「ゆかたぐらい自分で着られればなあ。」と、軽い気

持ちで習い始めた着付でしたが、先生方や教室の皆さんのお蔭で「講師」の資格をとることができました。未熟な私ですが、今後共よろしくお願い致します。

## 小 崎 卓 美

羽咋郡富来町風戸イ26-1



ようやく講師になれた。長い様

で後ろを振り返ると短い。実技試験、面接など自信がなく、それでも自分なりに一生懸命だった。基本のことばかりで、応用ができない。もう少しがんばらなくては……。

## 橋 紀美恵

羽咋郡富来町領家町8-39-2



幼い頃に

この着付でした。好んでやる事は意気込みも違うようです。これをバネに、今以上の努力を重ね、一層の飛躍を夢見て頑張りたい。

## 水 田 慶 子

七尾市馬出町イ部54



楽しい仲間と一緒に勉強させて頂き、怠惰な私を、こ

こまで導いて下さった諸先生方にお礼申し上げます。どうもありがとうございます。そして今後共宜しく御指導下さい。

## 中 田 明 美

鹿島郡中島町谷内二部24番地1



母の一言

指導のおかげで今回講師資格を取得することができ嬉しく思

ます。まだまだ未熟ですが、少しでも自信が持てる様に努力して行きたいと思っています。

## 岩 端 康 子

鹿島郡中島町中島29部2番地



着物を着

きなかった私が講師の資格を頂ける様になるとは思ってもみませんでした。まだ勉強の途中ですが、その名に恥じない様努力していきたいと思っています。

## 中 條 紀代美

名古屋市中千種区清住町2-36



着物が大好きで、自分でも振袖を着せてあげたいという願いで習い始めました。これからは初心を忘れず、山原先生を始め諸先生方をお手本に勉強して頑張っていきたいと思っています。

## 山 口 牧 子

鹿島郡鹿西町西馬場ハ部40

軽い気持ちで始めた着付も、



面白さが増しおかげさまで講師の資格を得る

ことができました。先生方には大変お世話になりました。これからがんばっていききたいと思っています。のでよろしくお願い致します。

## 小 山 優 子

七尾市馬出町イ-54-6



着物というものをな

講師の資格を取れるまでに御指導頂き本当にありがとうございます。これからもがんばりますのでよろしくお願い致します。

## 浜 辺 義 美

羽咋郡富来町領家町タ-2-11



着物の世界は、私にとって未知の世界でした。人との

出あい。人間として、自分を成長させてくれる所でもあります。もっと着物の世界を、これから見て行きたいと思っています。

# 指導員

奥村英美代 H4・5・24  
 榎木 智春 H4・6・28  
 瀬戸 房江 脇方 理恵 高橋きくの  
 宮崎恵美子 山崎政津子 松田 浩美  
 中野 清子 松平 和美 畑 美智子  
 三崎 紀恵 山田 文枝 高橋志保美  
 河原美佐恵 高 真理子 坂本 浅子  
 坂井 千秋 奥山 裕子 立野 公恵  
 南 美津穂 今井 豊野

## 着付士養成科修了者

増 千恵美 山口 牧子 高橋きくの  
 小林 美紀 樋本 菊枝 水田 慶子  
 浜辺 義美 野桑 靖子 日下 靖代  
 橋本 佳子 渡瀬 文江 花野 和代  
 小藤 弘恵 的場 博美 山本喜代美  
 石川 有里 大塚 明代 小倉 敬子  
 佐野 啓子 大塚由紀子 糀田 ふみ  
 品川美智子 中野 照代 松井 洋子  
 盛本 久恵 森下 和子 原田 美香  
 岩端 康子 花島智恵美 高野なり子  
 伊藤 弘子 前川ミヨ子 里見 美江  
 川端 早苗 林 昭子 山田 光代  
 庵 三重 山本 順子 小林 洋子  
 鹿渡 幸子 小山 優子 三野 玲子  
 鈴木ゆかり 中田 明美 塚原 春美



着付士科最終授業



指導員資格試験終了後も  
学院長よりのアドバイス

松本 良美 大塚 勝恵 大谷 一恵  
 中野 照代 倉田 智子 松井 洋子

長澤 智恵 毛利三都子 高田美智子  
 野村喜美子 野村由紀子 中村 衣里  
 山下美津子 山口千佐子 福田二美江  
 宮島まり子

## 指導すること

準師範 中座道子

先日、着付の会合があり一枚の写真を見ました。私が指導資格を戴いた頃(52年)の新年会のものです。学院長はじめ皆さんの何と若々しい(?)こと、懐かしきもあり、又、年月を感じさせるものでした。この写真の頃は今の様に着付の指導をさせていただいている私など想像もしない事でした。

時々思うのですが、着付を指導する”というのは大変な事をしているのでは……と。若い時から今も「着物が好き」この気持は同じですが人様に「指導する」なんて、そんないそれた事をしてしていると……。教室で接する間に相手の人に着付の技術だけでなく私の人間性も良くも悪くも影響するのではないかと。私自身も着付を通していろんな先生方の言動で刺激を得て現在があると感じているのですが。私自身の未熟さで不安になるのでしょうか。でも、いろんな方に会える事は楽しいです。人生長いのですから私も未熟な分いろんな事を学び、少しでも自分を高める為に生きていこうと考える、これからは教室で対面鏡(人に接する時自分の気持が相手に反映する)の気持でお互いに楽しく励まし合って指導出来たらと思っています。

## 宮本製菓



石川県羽咋市的場町143

電話 (0767) 22-0314代

いい人・いい品・いいお店

㊦ ㊤ヤチェーン加盟店



七尾市矢田新町 TEL53-0988

営業時間 8:00~20:00

近海の美味しい魚を  
地方発送受承ります!!

## ウラベ薬局

七尾市鍛冶町67-1  
 TEL (0767) 53-3670

## 昨日より今日

### 今日より明日

指導員 橘 美代子  
着物か。せめて自分で着れたらいいな、という軽い動機で始めた着付でした。先生の熱心な指導のもとで、初めて、ひとり着物が着れた時の感激は、忘れることができません。家族の前で、何度も着てみ

せては、得意顔をしていたのを覚えています。

毎日の職場の仕事に追われ、時には、眼が落ち窪むほどに、疲れはてていてもやっぱり今日も教室に来てよかった……。私の心のやすらぎの場になっていました。いろんな年代の仲間、趣味を同じくする者との出会い……。着付の技術の収得だけでなく大切な物を得

たような気がします。年月が流れ、技術の向上とともに、「欲」というものが出てくるものです。指導員資格にチャレンジし、着付士科も終了させていただくことができました。

昨日よりも今日、今日よりも明日、着付を通して、心が豊かになっていく自分を楽しみに、これからも続けていきたいと、思っております。

## 富士登山にて

指導員 岡部 鏡子  
目の前にはオレンジ色の雲海が広がり、雲間から太陽が顔を出した瞬間、想像以上の素晴らしい御米光の眺めに感動しました。

午後3時バスで五合目に到着、歩く事5時間で八合目にたどり着く。仮眠後午前1時頂上に向け出発。

真暗の中、懐中電灯の列が頂上に向かって続きます。星空が間近に見えます。夏とはいえ真冬の装備です。歩く事3時間30分。もうクタクタです。4時45分御米光の瞬間、今迄の疲れがふっとびました。あちこちで出る感嘆の声、拍手。私も思わず拍手を打って拝んでしまいました。

## 窓から

講師 近岡 尚美  
三階の窓から見渡せる隣の空地は美しい緑で一杯です。春先、一雨降るごとにどんどんと緑色に変わっていく地面を見て、虫嫌いの私はどうなる事かとうんざりしてしまいました。ところが、色々な鳥がやって来ます。きつと沢山の虫がいるのでしょう。皆考え深そうな顔をしてついばんで

いきますし、雨の後出来た水溜まりでは水浴びしたりの人だりしていきます。ある朝などはカモ(?)の番が泳いでいて驚きました。

最近では草の丈が大きいく伸びてうっとうしいなどと思いながらも今迄見る機会のなかった野生の鳥たちのしぐさを楽しんでいる私です。あの緑の恐ろしい程の逞しさが自然を守っているんですね。

## エッセイ

### 好きな事 できる 幸せ

指導員 松田 睦美  
沢山ある私の好きな事の一つに日本舞踊があります。それ故に、きものも好きで着付を習い始めました。

この二つを通じて、未知

## 感謝する事の 大切さ

指導員 深見 良子  
学生時代からの10年来の友人について書きます。  
彼女は、埼玉の「都会」へお嫁に行き数年後胸を患い入退院を繰り返していま

す。御主人の為にも、何とか健康を取り戻したいと思っているのですが、病魔はなかなか離れてくれません。そんな彼女から学んだ事の一つは、「健康と時間の有難さです」。

皆、忙しい毎日を通して、時間は漠然と流れ、健康で

当り前と思いがちです。もっと自分の回りのものに対して『感謝する』という気持ちで大切にしなければならぬのではないのでしょうか。離れている為、今は専ら手紙だけの付き合いですが、いつか再会出来る日を楽しみにしている今日この頃です。



「今こうしていられるのは、一人の力ではなく、家族や周りの人がいたからこそできたのです。いつも感謝の気持ち忘れずにね。」と言われた言葉が深く胸に残っています。これからも好きな事のできる幸せを感じるとともに、感謝の気持ちをずっと持っていたいと思います。



しばらくの後、しらじらと広がる大パノラマ。これが又、素晴らしい……。さわやかというか、何というか、日頃、感じるこのことできない、この気分。

この感動が忘れられずに今度は、どこへ登ろうかと家族で楽しみに話し合っています。

技術と信用ある美しい  
カラー写真は当店で

# 笹川クスリ店

TEL(0767)68-2043

さりげなく・・・そして  
女らしく・・・・・・

# オリガン 洋装店

和倉店 ☎(0767)62-2398  
七尾店 ☎(0767)53-2361

## 加賀友禪

## 石川県金沢市

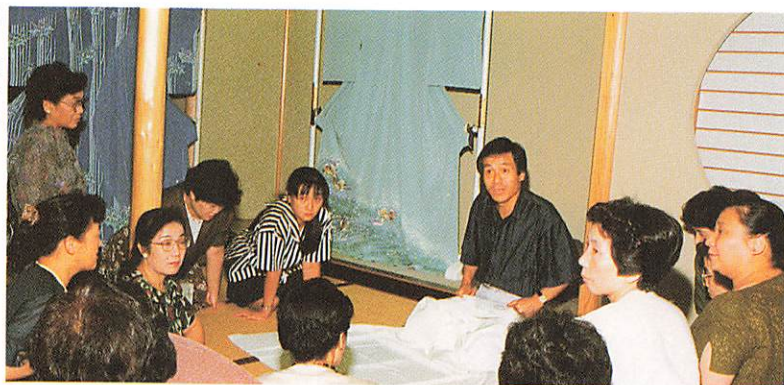
金沢、本多町の毎田先生のアトリエの格子戸を入ると、衣桁に掛けられた作品が迎えてくれる。「え、何これ」思わず呟いてしまう程、新鮮な驚き。「これって友禪？」ブルーのかったダークグレーの地に意匠化された松をあしらった訪問着。

加賀友禪って、花鳥風月と風景文様じゃなかったの……。これって、下手なデザイナーズ物は、負けてしまいます。

目から鱗が落ちるとは、この事かしらん。

ショールームのタペストリーや、他の展示物を拝見する余裕もなく、弱い頭は早、この着物に合せる帯、草履、揚句に裏地八掛の色まで考え始め、バッグはもうホースヘアーのミニケリーと決めてしまっている。とりとめのな

毎田健治先生の説明を熱心に聞き入る皆さん

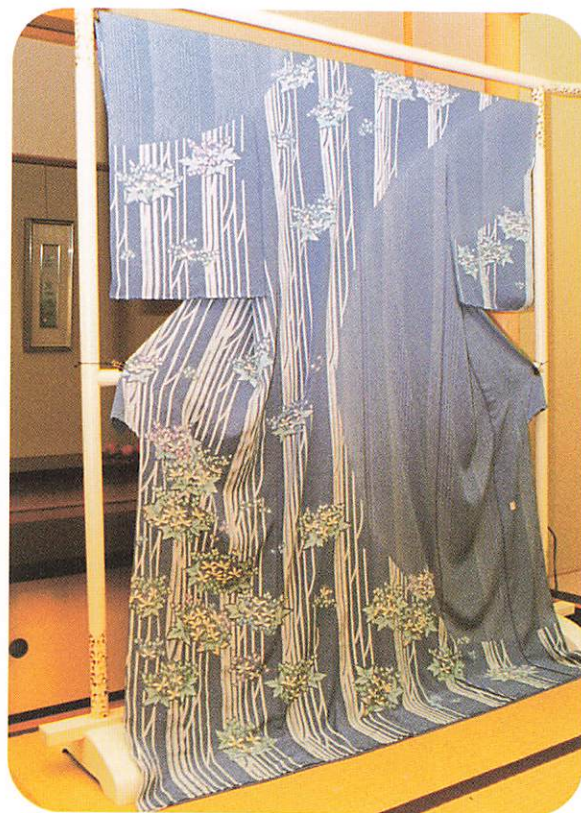


い至福の時を過ごしている間に一行は、若奥様ににこやかに迎えられ、毎田仁郎先生のビデオを拝見している。着物雑誌のグラビアで作品のみ存知上げている先生の日常と友禪の歴史・技法が語られる。

宮崎友禪斎に依って創始された友禪染めは、江戸時代に度々発布された華美禁止令に触れない文様染めが発展する。

下 絵―白絹の生地を仮仕立てし、その上に藍汁で模様を筆書きする。(この

藍汁は藍染めのインディゴではない。朝咲いて、お昼過ぎには萎んでしまう「露草」の汁を使う。水又は蒸気を通すと消えてしまう)



絵付け作業場にて

各種防水工事設計施工

# 三浦コーキング

金沢市栗崎町4丁目1-29  
TEL (0762)38-0709

いい思い出を……

## 大原映像SB

田鶴浜町 ☎(0767)68-3344



糊おきー下絵の線に沿ってクリーム色の絞り出し様のもので、のりを置いて行く。

(柄を生かすも殺すもこののりの線に依るそうです)

彩色ー下絵を書いた着物をばらし、作品ごとのカラーチャートに合せて作られた染料(葉の色ひとつでも明度、彩度の異なるいくつもの色があり、微妙なニュアンスを表現する)を使って、ひとつひとつ彩色して行く(ひとつのデザインで数点製作される為、展示会に出展された作品のポラロイド写真に合せて彩色されて行く)

防染ー彩色した部分にのり付けし、その上に乾燥を促進する為、大鋸屑おがくずをつける。  
地染めー竹の柱と柱の間に一反につなげた作品を渡し、鹿毛を使ったブラシで地染めを行う(間違っても染料のバケツに突っ込むことはない)

蒸しー染料を定着させるため三〇分程蒸す

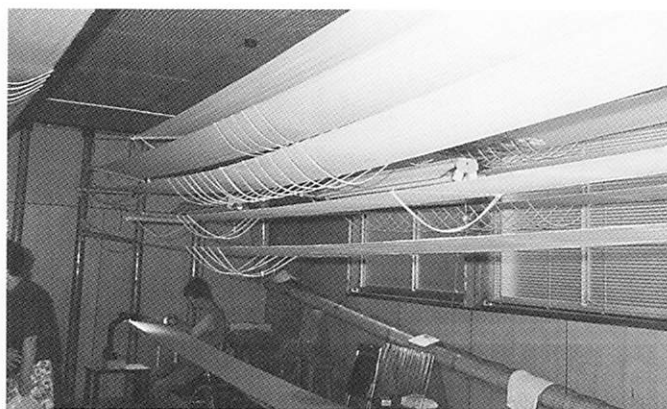
水洗ー余分な染料、のりを落とす(友禅流し)

下絵から完成まで早いもので、二ヶ月半位、創作物となると、半年余りかかるこの事でした。私達は彩色と地染めの工程を、見学させて頂きました。毎田先生の御厚意で彩筆庵等では、ガラス越しにしか見る事の出来なかった作業を間近に見学する事が叶いました。確かに、どの作業もかなり細やかな神経と集中力の必要な作業で製作日数にも納得しました。素晴らしい作品と、その過程を目の当りにしてしまうと、手に入れたくなるのは人の常で、作業見学後に、毎田先生の御長男の健治先生から見せて頂いた作品は、本当にため息ものでした。私達の日常から着物が遠ざかって半世紀近く、物心着いた時より洋服で育ち、着物は正に晴着としての立場しか保ち得ず、いずれは消えて行く運命の民俗衣装なのかも知れません。けれども、今回、健治先生のお話しを伺う内に、一生に一度の晴着、財産として生き残って行くかも知れないなと思いました。

それがよい状態なのかは解りませんが、加賀友禅というブランドネームに胡坐をかく事なく、社会の嗜好の変化に創作物で対応される健治先生の姿勢、古典柄は古典としておろそかにされず、植物のスケッチ等、切磋琢磨される毎田仁郎先生の姿勢を拝見するうち、私達の着物への接し方を考えさせられました。

ただ着物を美しく着るという事だけではなく、幾多の変遷を経て生き残ってきた着物を大切にしたいと思いました。形式・格式にこだわる事なく着物の持つ本来の自由な洒落気を大切にしていきたいものと思いました。

糊おき等の作業場



百万石 手打うどん

どん どん どん

田鶴浜店

能登半島白浜

TEL (0767) 68-3185

技術とサービスの店

カリープラザ  
クラタ

倉田典泰

〒925-02 石川県羽咋郡志賀町徳田

TEL (0767) 37-1557

去る7月19日七尾港まつりで市民総踊りが行なわれました。学生の頃、人波を縫って出店や花火大会を見て回って以来、すっかり御無沙汰していた港祭りです。



市民総踊りに参加できると知り、踊りの好きな私にとっては心がはずんでいました。会場につくとあまりにも大勢の人達、総勢三〇〇〇

## 着付指導で

### 国際交流

去る7月22日と7月24日カナダ・ブリティッシュコロンビア州の教師グループ5名と、ハワイの高校生23名が、七尾を世界へひろく会の招きで相次いで七尾市を訪れた。学院長の指導で、実際に浴衣を着、帯結びに挑戦した。「この端はここに入れるの」「これでいいの」と

余人だったと聞きましたが、

その中でも翔と染め抜かれた山原学院の浴衣を着た人達が目につきます。私達と同じように着付けを習っている各教室の人達、お互いに帯結びを眺めたり、直してあげたりで話はずみ、皆さんが「仲間」でした。

踊りがはじまると前の人のふりを見て覚えるのに懸命です。曲が変わるたびに踊りを忘れていきます。ステージ前では緊張し冷汗が出ました。でも、七尾まだらや港よいさなどゆったりとした曲で良い踊りでした。

夜風にあたり心地良い汗をかき、帰りの車の中ではいつまでも耳もとに音楽が鳴り響いて、すてきな一夜

をありがとうございました。

指導員 倉田智子

波静かな七尾湾の夏祭りを彩る市民総踊りが、七月十九日、七尾御祓畔を舞台に老若男女を問わず、今年も踊りの輪が広がりました。

集合場所に着くとお世話係りの方から、山原学院長からですと可愛いハートの付いたハープの匂い袋を手渡され、学院生全員が匂い袋を帯に付けて準備OKです。学院長からの粋なプレゼントに感激です。

開始までの待ち時間にあたりを見渡すと、着付けを一から教えて下さった先生方、一緒に授業を受けた仲

聞きながら結び目を作り、完成した形を見て「きれい」



北國新聞より転載

とうれしそうな声をあげた。結び方の一つ一つをメモし

## 総おどりに参加して

間等の懐かしい顔があちこちに見えます。学院の年間行事になかなか参加出来ない私にとって、は、ちっちゃな同窓会気分です。これも市民総踊りに参加出来たおかげだと思っております。講師 森 美智子

次の方々が総踊りに参加されました。

森千代子・上島佐洋子・久木満津

美・松井吉子・伊藤明子・三浦一枝・石倉信子・瀬口良子・崎田克子・森美智子・竹内恭子・北川真弓・野崎愛・吉田利子・河原佐代子・石井富美・高橋興子・二花とみ子・日下靖代・高畑紀子・三野玲子・倉田智子・野崎真穂・大橋文子・大橋幸子・杉木外美・畑美智子・吉川美也子・川端早苗・池田孝子・和泉恵子・由井裕美・林昭子・滝中幸子・原芳子・高橋きくの・中野照代・中村五月・石川有里・森下和子・深浦米子・宮西真紀・宮島まり子・毛利三都子・高橋美帆・錦木由美子・藤沢久江・藤巻洋子

「以前から着付を習いたいと思っていました」と言っており、教室に通い始めた生徒さんが講師の資格を取得しました。長い月日ですのいろいろな事があったと思いますが、一回も休まず本科、専科、研究科、指導科、着付士科、講師科と熱心に頑張りました。

経験の浅い私ですので、技術的な事はもちろんですが知識、教養の不足迄も学院長の寛大な親心で助けて頂きました。おかげさまで八月二日の資格授与式には自分が講師資格を頂いた時の無条件でうれしかった事と違った

## 教室だより

感激を味わって頂きました。ボタンと車のドアの締まる音が聞こえたかと思うと、トントントン……と軽い足音がして二階に上がっていく。今日はどんな装いで見えるかな、と戸の開く瞬間が楽しかったです。「この間こんな事があってね」と言う話でよく笑いまして。明るい元気な顔を毎週見られなくなるので少し寂しい気がします。

又、新しい気持ちで資格を取られた方達と歩み始めた着付の道と一緒に手を取り合って進んで行きたいと思っております。中島町 水上美枝

21世紀へのスポーツコミュニティ

ATHLETIC CLUB SPORTS GATHER

スポーツキャグー-770

〒926 七尾市つつじが浜3-87  
PHONE (0767) 52-2970

Trupperware

マネージャー 村松 真紀子

三重県津市高茶屋小森上野町1062 A-503  
TEL 0592-34-2465 〒514

Eripak

EARTH SCIENCE  
NEW NATURAL SKIN CARE SYSTEM



エリナ・カンパニー コーポレイテッド代理店  
環境保全株式会社

代表取締役 正田 吉彦

〒921 金沢市四十万町北イ259番3  
TEL (0762) 96-2092 FAX (0762) 96-2066

## 美しい ボランティア活動が できるよるこび

平成四年七月十一日、加賀屋飛鳥大ホールにおいて、日本青年会議所石川ブロックの総会が行なわれました。

林 隆信会長をはじめ県下の会員七百名余りが集い講師に

岩国哲人氏（出雲市長）

森 喜朗氏（衆議院議員）

田原総一郎氏（作家）を

お招きし分科会や講演会が開催されました。

また来賓として谷本副知事、石垣七尾市長等々がご列席になり、その席に式典

係、米賓ご案内係などに当

学院生が振り袖姿で華をそ

え活躍しました。そのかげ

には着付士の方々の気持ち

のよいご協力があり無事重

要な役割を果たすことがで

協力者  
勝木 順子 梅 幸子  
河原 景子 飯室美和子  
広瀬まさみ  
着付士  
三浦 一枝 河原佐代子  
安田由美子  
連絡係  
北原 幸子



## 羽咋の 夏祭り

恒例の夏祭りが、今年も盛大に行われ、当教室からも三十余名が参加し、大変好評でした。又、おどろ参

加チーム対抗歌合戦に、渋谷孝子さん

が、はぐれ草を歌い、

見事歌唱賞をいただき

ました。審査基準は、

審査基準は、



歌唱力のほか、チーム応援状況等があり、私達も大いに盛り上がり、楽しんだ次第です。来年は皆様方の一人でも多くの参加を、お待ちしております。参加者には、タオル、ウチワ、五〇〇円のバザール券が用意されています。

講師 中川カズ子



## 「第1回ジャパンエキスポ富山'92」 富山県民公園太閤山ランド 7月10日～9月27日



8月27日のフィナーレをかざる  
総おどりに出場

人間―その内と外、富山から世界へ、未来へ。

今、富山では、第一回ジャパンエキスポが開かれています。会場では、毎日、いろいろな企画が、催されています。

八月二十六日は、ふるさと万華鏡「氷見の日」が開かれました。

氷見から多勢の人や物がいろいろな形で参加しました。子供達の金管バンドや創作劇、青年部の獅子舞。そして、氷見市連合婦人部からは、毎年、氷見まつりの日に踊られる「氷見音頭」が、総勢四百名によって繰り広げられました。

この「氷見音頭」に、本学院からも、六十五枚のゆかたが、参加しました。

又、当日、氷見教室では、ゆかたの着つけのボランティアも行ないました。

着つけている時に、「すてきなゆかたね」と、言われ思わずしめる手に力が入ってしまいました。

このすてきな、大切なゆかたを、心良くお貸し下さった次の皆様、本当に有りがとう御座居ました。

（氷見教室一同）

松井吉子・久木満津美・森千代子・上島佐洋子・織田しずる・左近清美・崎田克子・宮本純子・清水澄子・水上美枝・北川真弓・長田妃呂美・久保みあき・池田孝子・石井富美・川端早苗・森下和子・石倉信子・山下珠美・北原峯子・瀬口良子・竹内基子・高橋興子・茶木峰子・関登志子・森美智子・河原佐代子・田中ひとみ・由井裕美・一花富子・伊藤弘子・倉田智子・三野玲子・大橋幸子・大橋文子・日下靖代・杉本外美・高畑紀子・畑美智子・藤巻洋子・吉川美也子・原芳子・野崎愛・藤沢久江・石端雅子・八十田静子・北山祥子・吉田智亜紀・春本芳子・中川カズ子・高野なり子・平野外志子・芳永喜代子・湯見ゆかり・寺山文子・田中カフミ・柏原登代美・横山春枝・和田二美子

# 今井 覚 法律事務所

弁護士 今井 覚

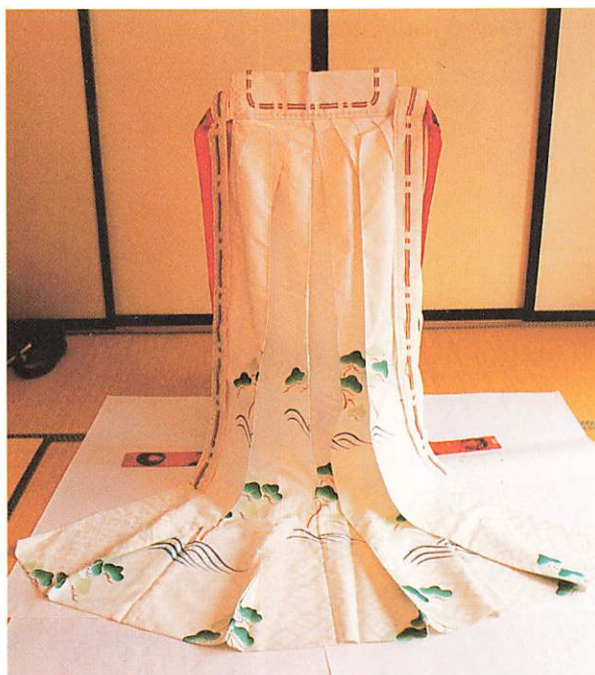
七尾市馬出町八部4-1 TEL (0767) 53-3155  
FAX (0767) 53-3449

# 誌上レッスン

授与式に合せ、八月二日時代衣装の着付講習会を開きました。



学院長 山原 昌 娃



十二単について、簡単な着装分解と着付の為の細かいことなど、取り上げてみました。

一、平安朝公家女子は内衣として白と濃色の小袖着用ですが、今回は肌襦袢、裾よけ、足袋、白衿の半襦袢、白絹きものを着て、細巾帯、いわゆる袴下帯を結びます(巾二寸五分・95cm、長さ八尺・3m)袴の台になるように立てた一文字結びにする。

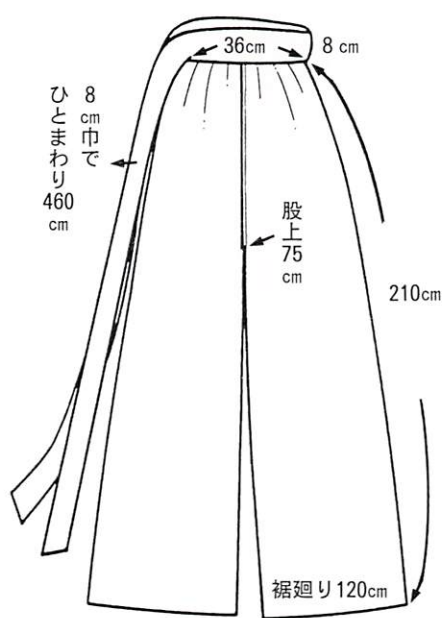
二、濃色の長袴を付ける。左図のように長い筒状のため、付けやすいように気配りをする。

(写真①②)



秋に行なわれる国民文化祭「香りフェアin能登」で紫式部のかつら・メイク・着付を当学院が担当することになり、気持ち引き締めての受講でした。着付指導は松本實先生。三年前にも時代衣装の勉強を七尾でさせていただきました。

松竹衣装から新東美術へ移籍され益々活躍中です。繰り返し丁寧に三時間余をご指導下さいました。その時間を共にすごした方は、教える姿勢をも取得させて戴いたかと思えます。十二単の他に町娘、芸者の着付も手掛けてました。



(図1)

## 中島建設運送株式会社

一般区域運送業  
建設業

中田 克 司

営業所 石川県鹿島郡中島町字横田  
〒929-22 TEL (0767) 66-0008  
自 宅 石川県鹿島郡中島町字谷内  
TEL (0767) 66-0184

呉服と洋装 聚佳会

株式会社 岡本商店



七尾・駅前 TEL 52-1185代

袴の紐は二本共一度前に廻して元の右脇（結ぶ人が後に立って右）で片結びか花結び。

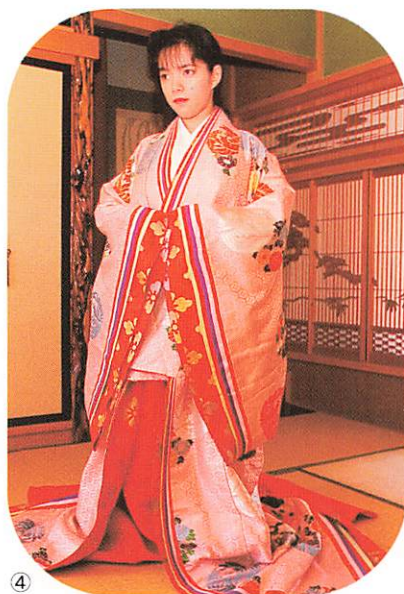
（写真③）



③

三、濃色の単を着る。その上に萌黄、赤、紫、桃橙色の桂を重ね表着を着せる。後ろと前に着せる人が居るように。後ろも前もタックを取り皺を作らないようにする。（正式な十二単は一枚一枚着せ、一枚着せたら紐を引き抜き、一本の紐で着せる）

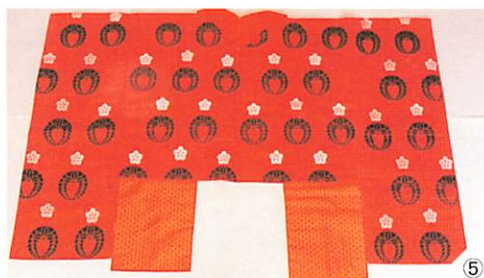
（写真④）



④

四、唐衣を着せる。写真は背面。身丈は短く、袴も短い。金糸、銀糸による刺繍を施した物などで装飾美を意識した衣である。

（写真⑤）



⑤

五、唐衣の衿は巾広に折り返して表着の紐の位置位で付き合せにする。表着が見えるように衿元に気をつける。

（写真⑥）



⑥

八、仕上げとして、裳は後に引きぎみにし、裾で広げる。途中はタックをとる。両端の下裳をとる。

ととのえる。  
頭髮は垂髪（ひらけ）  
櫛（ひらけ）を持  
帖紙は懐に



⑦

六、裳。腰から下に着けるという意。張りのある白色織地の上に手描き。

（写真⑦）

七、裳を付ける。紐（小腰）を先に結び上から掛帯を結ぶ。しっかりと前にもってきて大きな蝶結びにする。平安、鎌倉時代まで小腰のみであったが、その後装飾のため掛帯をするようになる。

滋賀県石山寺の紫式部人形も掛帯をしている。

七尾市教育委員会文化課 国民文化祭室のお世話で、一般公募をいただいた紫式部のモデルさんが決まりました。当初八名の予定でしたが、十二単をぜひ着てみたいという大勢の方の応募があり、抽せんて十名に決定しました。

着装担当者のチーム一覧は下記の通りです。四日間連日指揮を執らせて戴きます。御協力の程よろしくお願い致します。

山原

撮影 間蔵俊甫  
モデル 中田明美

紫式部の着装担当者

| 11月2日(月)                                                                       | 11月1日(日)                                                                                                                   | 10月31日(土)                                                                                                                                 | 10月30日(金)                                                                                                                                                |                     |
|--------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| <p>・モデル</p> <p>小島明子</p> <p>久木満津美 高橋興子</p> <p>河原佐代子 長田紀呂美</p> <p>平野外志子 和泉恵子</p> | <p>・モデル</p> <p>梅 幸子 安中美喜子 清水由香里</p> <p>藤沢久江 野崎 愛</p> <p>瀧見ゆかり 藤田寿代</p> <p>山下珠美 茶木峰子</p> <p>吉田智亜紀 吉田利子</p> <p>崎田克子 石倉信子</p> | <p>・モデル</p> <p>勝木順子 山崎美雪 山本陽子</p> <p>石端雅子 中川カズ子</p> <p>森千代子 西谷洋子</p> <p>薮田由紀子 北川真弓</p> <p>横山春枝 清水澄子</p> <p>小沢和代 竹内恭子</p> <p>左近清美 庵 三重</p> | <p>・モデル</p> <p>内田和美</p> <p>宮森 泉</p> <p>松井吉子 三浦一枝</p> <p>伊藤明子 柏原登代美</p> <p>水上美枝 神野律子</p> <p>八十田静子 石井富美</p> <p>安田由美子 石川有里</p> <p>北山祥子 堀井紀子</p> <p>川端早苗</p> | <p>午前</p> <p>午後</p> |

# 特集

# 時代衣裳講習会に参加して

## 勉強と経験

講師 野崎 愛

八月二日、七尾市「番伊」にて授与式、古代衣裳着付講習会が行なわれ、授与式では指導員、講師、準師範とそれぞれ思いを胸に山原学院長より念願の資格証を受け取りました。私は、高橋與子さんと司会を担当することになり、慣れではありませんでしたが自分達なりに精一杯務めさせて頂き、司会進行をする上でプログラムどおりに時間調節することの難しさを痛感しました。これも又一つの勉強と、良い経験をさせて頂いたと喜んでおります。

## 十二単の講習会に

### 参加して

講師 八十田 静子

私には無縁のもの、雲の上の方々が、お召しになるものと思っていた十二単、その着付講習会の通知をいただき、

驚いて、何度も読み返したのですが、先日参加させて頂いた頂きました。

十二単は、先生が注意事項を説明しながら、モデルさんに着付をし、髪を結び、その華麗な出来上がりを目のあたりにした時、夢かと思いをみはりました。一瞬自分のまわりが、平安時代にタイムスリップしたような感覚を覚えました。

また、芸者、町娘の着付は、着物、帯は同じでも、着せ方により、ずい分変わって見えます。特に芸者の帯の結び方は、簡単にみえて実際にやってみると、格好がつかず難しいものでした。このような、日本情緒あふれるひとときを過ごし、故郷にもどった様で、心が落ちつき、あらためて、日本人は「着物姿」が一番だなと思いました。

## 着物が普段着

講師 坂本 光代

八月二日、七尾で行われた松本先生の講習会に参加して、今の時代に生まれて良かった……と思ひ金沢に帰って来ました。……何故かって？それは、昔の人は普段着が着物な訳で、当然洋服等存在する筈もないのです。町娘達は、朝起きて夜寝るまで着物で過ごすのですよ。で、素朴な疑問、一体誰が着せるのでしょうか？そこで、松本先生に問いかけてみました。「毎日、お母さんに着せてもらうんですかあ」……

先生はざらりと、「いいえ、自分一人を着ていましたよ。」と、意に反した御解答を頂いてしまったのです。ひょえーと思わず言ってしまった。

先生はいとも簡単に着せておりましたが、実際自分で帯結びをしてみましたが、結構難しく、こんな一人を着てたなんて、昔の人は偉い、すごい、今の時代に生きてて良かったと思った次第でした。でも、一応着物が好きで着付士、講師資格取得と頑張った今日までできたので、普段着に着物とまでは無理にしても、時には、余裕を持って着物姿で、主人の帰りを迎える……などと、粋な事を試みようかな……と思ひ早一ヶ月過ぎ、でもいつか必ず……と心に誓い、終しまいとします。その期の事は、ヒミツ……

## 十二単

講師 川端 早苗

自分の中でこの活字が、こんなにも身近に感じたことが、今までにあったでしょうか。実際に見ることも、触れることも無かった、あんなに、自分にとって縁が無いと思ってた十二単を今は相手に着せてあげようとしています。日本中で、こんな大きな着付が出来る人は、ごくわずかな人しかいないと思っていました。私が十二単の着付なんてとんでもない。そう思っていたのは私だけではなかったでしょ

う。先日の講習会では、松本先生の、実際にモデルを使つての模範着付け。そして手に手を取っての御指導。本当にわかりやすく、私達に十二単を着せる勇気を与えて下さいました。講習会後、松本先生の、色々なお話を、お聞きすることができ、人間的にもとても素敵な先生に、出会えたこと本当に嬉しく思っています。ここでの貴重な体験が、これから着付にプラスになるよう、頑張っていきたいです。

## 世界の香りフェア

### IN能登

生徒 浜崎せつ子

香り展示館紫式部コーナーの為の時代衣裳講習会に参加させて頂きました。いつもテレビでしか見たことのない十二単、町娘、芸者姿、講師の松本先生の手元は、まるで手品師のように自由自在に動きまわり、すばらしい着付のなされた方にただ、うっとり、時間のたつのも忘れてみられていました。

指導員資格、講師資格等を授与された方々ほんとうにおめでとございました。私も六十の手習いで、習い始めて一年弱ですが手とり足とり導いていただき、又、よいお友達にも逢えて、今は楽しく教室へ通っています。これからも牛歩ながら、努力していきたいと思っています。

エアロビクス・ヨガ

厚生省認定健康運動指導士  
日本エアロビクス協会認定インストラクター

脂肪を燃やしたい方  
身体と心を癒えたい方

(有)小山組

スタジオJ

元 橋 美津子

七尾市川原町18 (信開ビル2F)  
TEL (0767) 53-7558

犬 猫  
久保獣医科医院

羽咋市柳橋町五俵刈18(羽咋高校横)  
TEL (0767) 22-0076  
TEL (0767) 22-3054

- 居る時はいつでも診療いたします。
- 家畜の往診いたします。
- 入院もできます。

## 伝統美

指導員 宮島まり子  
平成4年8月2日に指導員資格証を戴き、先生の所で学んだ時の早さを振り返りました。人生の出逢いは縁あってのもの。着付との出逢いも訓練し習熟するにつれ、大きな喜びと感動を与えられました。

授与式が終わり、美味しい食事を戴いた後、松本實

## 人生バラ色

準師範 伊藤 明子  
娘誕生と同時に学院長より着付の手解きをして頂いたのも先日の様に思います。その娘も来年は成人式です。その間喜怒哀楽の想い出が波の如く脳裏を駆け廻って目頭が熱くなります。

当日はどの様な帯結びにしようかと母親の喜びをかみしめています。

もう一つの楽しみは、リハビリにと入会した民舞が三年を迎えようとしています。教室の着付と違い、独特な着付がある事を知り、下手に手出しは出来ませんでした。今では習得着付＋αの着付を覚えようと発表会の度に目を光らせています。



先生の古代衣裳講習会の熱気と、皆さんの積極的な質問には目を見張りました。最後に諸先生方に着せて頂いた着物は、日本古来の風流溢れる装いでした。

私達の人生を幅広く豊かに御指導下さった先生方、応援し合った同僚の皆さんと家族に感謝し、今後一層情念を持って頑張っていきたいと思っています。

す。数多くの衣裳を自分で着、先輩や後輩に着せる事が出来、こんな素晴らしい事はありません。この気持ちを自分の大事な生徒の指導に生かせる様努力したいと思っています。現在では楽しくて幸せ一杯、快晴です。

これも学院長始め、出合っただ多の方々のお蔭です。当分は着付と民舞の二本立てで行こうと思っています。何時か一つに実を結ぶまで。

## お知らせ

10月3日  
全国きもの指導者協会秋の特別研修会

於京都パークホテル  
10月30日～11月2日

国民文化祭「香りフェアIN能登」『紫式部』の着装部門担当 50名参加  
11月8日  
指導員資格試験

平成5年3月14日  
和倉温泉サン加賀屋にて「初春帯結びコンテスト」「装いコンテスト」  
10月14日  
紫式部のメイク・ヘアの講習会

## 会員消息

結婚しました  
小崎卓美(旧姓大場)  
羽咋郡富来町風戸

西村弘子(旧姓赤島)  
金沢市東山三丁目13の23住所変更  
。牧田和子  
福島県双葉郡富岡町

## 表紙写真

モデル  
勝木順子 橋紀美恵  
藤田寿代 大場卓美

## 編集後記

山口千佳子 大谷一恵  
。撮影 間蔵俊甫  
。場所 七尾市「番伊」

九月一日、小松より、南様にお越し願ひ、編集の打合せを兼ねた勉強会を致しました。まだ、勉強せねばと、編集委員一同痛感した次第です。

尚八号より、新たに数名の委員の方も加わり、少しでも新鮮な機関誌となるよう頑張ります。乞う御期待と書ける翔となるよう願ひつつ……。

藤沢 厳しかった残暑に教室で着た着物をえもん掛に吊す。そろ／＼片付けなければと思ひながら、名残りの夏を振り返る。

「翔」にも沢山の原稿を戴きました。その一編／＼が暑さにめげずに頑張られた証と思う。そして編集の一員としては地域で活躍されている皆さんを垣間見る時である。秋風と共に大きな行事も控えている。体調を整えて乗りきりたいと思う。そして、きものも恰になる。恰になったら裾にフクロが入らないように気をつけなくては、と我にかえる。

上島

最近、香りを生活の中に取り入れることが急激に、注目を集めている。

先日、生のラベンダーにリボンをつんでのハーブクラフト作りに参加した。沢山の花束から流れる「香り」まるでラベンダー畑の真中にいるような幸せ気分であった。

松井 苔むした灯るうに、天保二年当主〇〇と刻まれているのに初めて気がついた。その瞬間、今迄何人の人がこの庭にひざまづき草をむしたのかと、過去・現在・未来へと続く連帯感の様なものを感じた。ふと見上げると樹齢400年といわれるラカンの木が静かに枝を広げ「私は全てを見て来たよ」と語りかけていた。安田

## 編集委員

藤沢 久江 上島佐洋子  
松井 吉子 安田由美子  
水上 美枝 高橋 興子  
柏原登代美

発行 全国きもの指導者協会認定校  
山原昌娃きもの着付学院  
〒926 七尾市藤橋町東126-1  
TEL(0767)521-2615

編集 瑞 編集委員会  
責任者 山原昌娃  
印刷 ADポイントニュービレッジ  
〒923 小松市長崎町4-168  
TEL(076)241-3560

# 七尾市書局

七尾市御被町イ部33  
TEL. (0767) 52-1007

## ほんてん

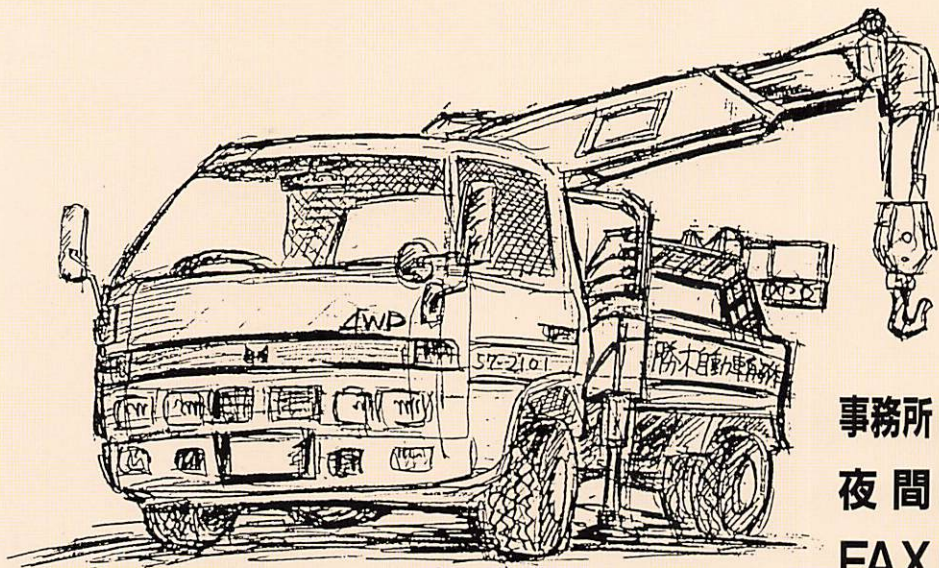
七尾市上府中町ス部1-2  
TEL. (0767) 52-1873  
夜間 TEL. (0767) 53-0349  
FAX. (0767) 52-1007

高級和服しみ抜き  
和服丸洗・湯のし・洗張り  
ドライクリーニング

# (有) 良川屋

●本店 七尾市馬出町 ☎52-1057  
●本府中店 七尾市本府中町 ☎52-3824  
●アスティ店 七尾市藤橋町 ☎52-7870

# (有)勝木自動車解体



**24時間  
事故車  
引き上げ**

事務所 0767・57・2101  
夜間 0767・53・7378  
FAX 0767・57・2778

石川県七尾市旭町は部41番地

**社員募集中 18才~50才**

江戸前  
**旭寿司**

鳥屋町良川  
電話 74-1430番



SEKISUI HOUSE

**積水ハウス北陸株式会社**

七尾店 / ☎926 七尾市藤橋町戌部15-1  
TEL0767(53)5800(代) FAX0767(53)6474

**今日の食事は明日の健康**

コミュニティ・プラザ

**LDダイヤス**

田鶴浜町 ☎68-2008(代)

日曜日・金曜日はスタンプ **2倍進呈!!**

レストラン **プラティ**

松尾勝宏

七尾市古府町山8-3 TEL52-6280  
53-5870

